

スリランカ進出に関わる 税務・会計・法務の特徴と課題

講師 ひらかわ しげる
平川 茂氏

税理士法人平川会計パートナーズ税理士
株式会社 サテライト・コンサルティング・
パートナーズ 代表取締役

講師 なかやま たつき
中山達樹氏

中山国際法律事務所 代表弁護士
国際化支援アドバイザー

日時 平成28年1月29日(金) 午後1時30分～午後4時30分

いわゆるチャイナ・リスクを踏まえて、東南アジア各国への日系企業の進出が加速度的に増加しており、各東南アジア各国では日系企業同士の競争も激化する傾向も出てきています。

そういう中で、スリランカは、南アジアのハブとしてのロジスティックス(欧州・アフリカ・アジア全域への便利なアクセス、大市場インドへの通用門)、日本企業に親和性が高い仏教国と高い親日度、内政の安定性、英語の通用性、知的・熟練労働者、投資優遇制度、約2000万人の人口等、非常に魅力的な投資環境を備えており、いわば「アジア投資の最後の楽園」といえます。

そこで、本セミナーでは、スリランカ事情全般に明るい税理士の平川茂講師及びアジア各国の法律実務に明るい弁護士の中山達樹講師が、スリランカの投資環境・税務・会計・法実務を、他のアジア諸国との比較を交えながら解説します。

1. スリランカの投資環境

- (1) 他のアジア諸国との比較
- (2) 最近の日系企業投資動向

2. 現地進出へのガイドライン

- (1) スリランカ外資規制・投資形態
- (2) 現地駐在員生活
- (3) 現地法人設立の問題点

3. スリランカ税務・会計実務の特徴

- (1) スリランカ税制と会計実務
- (2) 現地進出に関する国内税制の留意点

4. スリランカ進出法務の問題点

- (1) 労務問題の特徴
- (2) 腐敗防止・競争法規制と実務
- (3) スリランカが絡む国際紛争の解決方法

【平川茂氏】1981年中央大学商学部卒業。1988年税理士登録。1992年(株)サテライト・コンサルティング・パートナーズを設立、代表取締役就任。税理士法人 平川会計パートナーズ 代表社員。(株)サテライト・コンサルティング・パートナーズ、(株)HSUソリューションズ、取締役会長。中央大学大学院商学研究科及び中央大学商学部会計学科 兼任講師。2012～2014年度 税理士試験 試験委員。

主な著書等:『借地権課税の実務』新日本法規出版、『こんなときどうする 会社役員の実務』第一法規出版(共著)、『図解でわかる! 新税務調査手続の疑問と回答』ぎょうせい(平川会計パートナーズ編著)、『中小企業の会計要領と実務』税務経理協会(平川会計パートナーズ著)

【中山達樹氏】1998年東京大学法学部卒業。2005年弁護士登録。2007年三宅・山崎法律事務所入所(2015年よりパートナー)。2010年シンガポール国立大学ロースクール修士課程(アジア法専攻)修了。2010年～2011年シンガポールのDrew & Napier法律事務所にて初の日本人弁護士として勤務。2013年中小機構国際化支援アドバイザー。

主な著書等:『シンガポールの紛争解決(民事訴訟・商事仲裁)』シンガポール日本人商工会議所所報、『アジア労働法の実務 Q&A』商事法務、『アジア進出に関する法務のポイント』日経産業新聞WEB版、「東南アジア進出ガイドブック」『盛り上がりを見せる ミャンマー進出の法的留意点』月刊ビジネス法務 など多数。

主な講演等:『アジア諸国の労働法実務』、『シンガポールを拠点とするアジア進出の法務』、『ミャンマー進出の法実務ー他のASEAN諸国との比較からー』など多数。

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 経営調査研究会
■後援 金融財務研究会
http://www.kinyu.co.jp

Facebook: <http://www.facebook.com/keichoken>
Twitter: <https://twitter.com/#!/keichoken>
Blog: <http://keichoken.blogspot.com/>

